

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス ひだまり		公表日 令和8年3月28日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	事前に打ち合わせを行い、最も効率的かつ効果的な活動を検討しています。	今後もスペースの有効活用を心がけていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	9	0	基準人数は十分満たしています。専門性の高い職員の配置に努めています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0		手すりは設置しているが、スロープの設置はしていません。賃貸物件のため、バリアフリー化が難しい場所があります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	感染症予防のため、次亜塩素酸水で毎日の除菌清掃、消毒を行い清潔な環境に気を付けています。常時空気清浄器を稼働し、冬場は加湿器を設置しています。	引き続き環境整備に努めていきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	本人の気持ちの切り替えなどで個別に対応する場合、必要に応じて別室（休養室）で対応しています。	引き続き、安心安全な環境づくりに努めていきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	0	毎朝のミーティング時や終礼時に職員間で情報共有し、現状把握、課題の抽出、業務の見直しを行っております。	引き続き、PDCAを心がけ、現状把握と課題の共有に努めていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	毎年1回、保護者アンケートを実施しています。その他日々の送迎時・モニタリング時にお話を伺い支援にいかしています。	職員全体で保護者ニーズを把握s、引き続き改善に努めていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	日々の朝礼・終礼や全体会議等、職員間で話し合い、改善につなげています。	引き続き、よりよい支援ができるように努めていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	第三者評価は行っていません。	分からない3名 現在第三者評価は行っていないが、必要に応じて取り入れたいと考えています
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	外部研修に参加したり、内部研修を行い、支援の質を高めるよう努めています。	引き続き、職員の資質向上に努めていきます。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	2024年度に作成しホームページにて公表しています。	2026年度に見直しを行い、4月にホームページで公表します。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	お子さんと保護者のニーズや課題を客観的に捉え分析した上で、個別支援計画を作成しています。	引き続き、よりよい支援ができるように努めていきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	複数の職員が共通理解を図るため、ミーティングを開催し情報共有を図っています。	引き続き、よりよい支援ができるように努めていきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	ミーティングでの情報共有を行うとともに、職員が個別支援計画をいつでも確認できるようにしています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0	外部機関で実施された検査結果や保護者面談、日々の行動観察等でニーズを把握し、個別支援計画作成に生かしています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」に沿った支援内容を踏まえて個別支援計画に反映、設定しています。	引き続き、お子さんの特性や発達状況を踏まえ、5領域に関する具体的な支援内容を設定していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	打ち合わせを行い、目標の達成状況を確認して方針を決めています。	引き続き、職員間で意見交換をしながらプログラム立案が行えるようにしていきます。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	固定化しないよう内容を変化させたり、季節の活動を取り入れたりしてプログラム立案に努めています。	引き続き、一人ひとりの発達段階に応じたプログラムの立案に努めます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	一人ひとりの発達に応じ、個々の課題と集団適応・社会性の課題を支援計画に入れています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	活動開始前に打ち合わせを行い、利用者の様子やプログラムの流れ、役割分担や支援法穂言う、配慮点を確認します。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0	活動終了後、その日の支援内容や問題点を振り返り、その日の記録を残し翌日の職員への申し送りをしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	日々の活動の様子や気になることを記録に残し、職員で共有し、よりよい支援に繋げていくようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	定期的に面談や聞き取りを行い、半年に1回計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9	0	ガイドラインに沿った内容で、社会生活を見据えた支援を行っています」。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0	活動の中で自己選択する等の場面を設けながら支援しています。	本人の意思を汲み取り、聞くことができるよう支援していきます。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	児童発達支援管理責任者が出席しています。必要に応じて直接支援している職員が同席しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	必要に応じて関係機関との連携を図っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	0	送迎時に学校の先生と情報共有しています。必要に応じて担任の先生と話し合うこともあります。また、行事や下校時刻等の内容は毎月又は毎週送ってもらっています。	要望や必要があれば、学校へ出向いて話し合いをするようにしています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	情報共有はしていないが、保護者からの聞き取りや書面での記録を参考に、支援しています。	分からない2名
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	7		分からない2名 これまで要望はないが、情報提供等をする体制はあります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	児童発達支援センターで発達検査や知能検査を受けた場合、その報告書を保護者同意のもと共有しています。	分からない2名 機会はないが、必要に応じて行います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	9	本人の発達支援や余暇活動の充実を希望される方が多いため、直接出向いて交流する機会は設けていません。	ご要望に応じて今後の検討課題とします。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	9		参加は実施していないが、要請があれば参加の体制はあります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	日々の活動の記録を取り、コメントや活動内容、写真などを専用システムで保護者に公開し、情報共有しています。	話しやすい相談支援体制を構築するよう努めます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	家庭内の状況の聞き取りや、相談へのアドバイス等、個別に対応しております。また、ホームページ等で情報発信しています。	分からない2名 プログラムとしてのペアレントトレーニングは実施していないため、今後必要に応じて検討します。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	契約時にご説明させていただいています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	契約時にニーズを聞き、それに基づいた支援をしています。また、保護者面談の時にもニーズを聞き取り、それに見合った支援をしています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	支援計画内容を説明し、同意を得ています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	必要に応じて面談で相談を受けたり、電話やメールなどで対応しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	9	0	年度初めに保護者会を実施し、支援方針や要望などを聞いて支援にいかしています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。苦情相談窓口の説明をしています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	ホームページやLINE、インスタグラムなどの専用のシステム機能を活用しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	個人情報法に沿った対応と守秘義務の徹底で、適切に管理しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	行動から読み取る、言葉と身振りを組み合わせるなど、それぞれの子どもの意思表示の仕方を理解し、伝達方法に配慮しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	HPやSNSで活動の紹介をするなど、地域や一般の方に向けても情報発信をしています。	分からない2名 今後も、地域に開かれた事業所運営ができるよう努めていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	各種マニュアルは室内に備え付けています。また、避難訓練に加え、感染症や防犯なども職員間でシュミレーション訓練をしております。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行っています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	B C P に沿った訓練を研修・訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	利用開始の際、健康状況票を保護者の方に記入していただき確認しています。	緊急時に適切に対応できるように、情報共有を行うようにしていきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	食事提供はしていませんが、アレルギーの有無については保護者に確認しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練などを統括管理しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	熱中症やインフルエンザの注意喚起など、お知らせすべきことがある際は、メールや文書で周知しています。	分からない2名 保護者へ安全計画のお知らせの周知方法を検討します。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	危険な事例があった場合、報告書に記載し、ミーティングを通して職員で共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	外部研修に職員が参加したり職員ミーティングにて内部研修を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	身体拘束適正化委員会を設置し、身体拘束の必要性などを検討する場を設けています。	